

**令和元年度 岩手県林業技術センター
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所
同林木育種センター東北育種場合同成果報告会 開催要領**

1 趣 旨

国土の保全、水源の涵養、生物多様性保全等の森林の多面的な機能の発揮や、近年増大する地域の木材需要への対応、さらには、東日本大震災津波からの復興、東北地域特有の森林施業や育種といった森林・林業の技術課題に対処するためには、国と県の試験研究機関が情報交換を密にし、連携しながら課題に取り組むことが必要であり、また、その結果を広く公表することで、関係機関・事業者からの評価や要望・課題抽出に繋げていくことが重要である。

このため、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所及び同林木育種センター東北育種場、岩手県林業技術センターの最新の研究成果を、林業普及指導員、関係機関及び林業関係団体等へ報告し、情報共有及び意見交換を行い、今後の試験研究の推進に資することを目的として、上記3機関による「合同成果報告会」を開催する。

2 日 時

令和2年2月7日（金）9：30～15：50

3 場 所

サンセール盛岡1F「ダイヤモンド」（盛岡市志家町1-10）

4 日 程

- (1) 開 場 9：00
- (2) 研究成果の口頭発表 9：40～15：30
 - ① 森林総合研究所東北支所（2課題）
 - ② 森林総合研究所林木育種センター東北育種場（1課題）
 - ③ 岩手県林業技術センター（5課題）※1課題あたりの口頭発表時間（質疑含む）…30分
- (3) 総合質疑・意見交換 15：30～15：45
- (4) 閉 会 15：50

5 参集範囲

県内の林業関係機関・団体職員、森林所有者、林業普及指導員等（一般県民にも公開）

【主 催】

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター東北育種場
岩手県林業技術センター

**令和元年度 岩手県林業技術センター
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所
同林木育種センター東北育種場 合同成果報告会プログラム**

令和2年2月7日（金）9：30～15：50
サンセール盛岡「ダイヤモンドホール」

○ 開 場 **9:00**

○ 開 会 **9:30 ~**
あいさつ
岩手県林業技術センター所長
森林総合研究所東北支所長

○ 研究成果等の報告(口頭発表)

タイトル	発表者	発表時間
[岩手県林技セ] スギ少花粉品種によるさし木コンテナ苗の育成に向けた試み	主査専門研究員 丹羽 花恵	9:40 ~ 10:10
[森総研林木育種] 苗木管理におけるトレーサビリティシステムの導入	増殖保存係長 飯野 貴美子	10:10 ~ 10:40
《休 憩》 10:40~10:50		
[岩手県林技セ] ナラ枯れ被害材で生産した薪からのカシノナガキクイムシ脱出について～宮古市の場合～	専門研究員 皆川 拓	10:50 ~ 11:20
[森総研東北支所] 食葉性昆虫の大発生と多様性管理	昆虫多様性保全チーム長 磯野 昌弘	11:20 ~ 11:50
《昼食休憩》 11:50~12:50		
[森総研東北支所] 岩手県の広葉樹生産動向と生産継承の課題	主任研究員 大塚 生美	12:50 ~ 13:20
[岩手県林技セ] スギ大径材から製材されたラミナの狂いと強度性能	技 師 伊藤 慎	13:20 ~ 13:50
[岩手県林技セ] はい積された発電燃料用スギ丸太の乾燥挙動	上席専門研究員 谷内 博規	13:50 ~ 14:20
《休 憩》 14:20~14:30		
[岩手県林技セ] ナメコ原木露地栽培の放射性物質対策	上席専門研究員 成松 眞樹	14:30 ~ 15:00
[岩手県林技セ] ウルシ立木の形質が漆の採取量に及ぼす影響	首席専門研究員兼研究部長 小原 誉	15:00 ~ 15:30
◆ 総合質疑・意見交換		15:30 ~ 15:45

○ 閉 会 **15:50**

※発表者の所属機関名を略称で記載しております。

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所→ [森総研東北支所]

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 林木育種センター東北育種場→ [森総研林木育種]

岩手県林業技術センター → [岩手県林技セ]